

弘前大学男女共同参画推進室

さんかくつうしん

~News Letter~ vol.4

決定！「つがるネッサンス！」ポスターとロゴ・・・	1
講演会・女性研究者フォーラムのお知らせ・・・	1
男女共同参画推進室のNewFace・・・	2
第1回女性研究者インタビュー・・・	3
職員のための使える制度・・・	4
第1回理工学部女子会・・・	4

文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業
「つがるネッサンス！地域でつなぐ女性人才」ポスター・ロゴマーク
賀子笑さんの作品に決定。モチーフは「たんぽぽ」！



(写真1)

男女共同参画推進室では、平成22年に「つがるネッサンス!地域でつなぐ女性人才」のポスター、ロゴマークを募集しました。

平成23年1月に応募作品の審査を行い、ポスターとロゴマークの最優秀賞に教育学部修士1年の賀子笑(がしえみ)さんの作品(写真1・2)が選ばれました。賀さんは中国からの留学生です。



(写真2)



(写真3)

つがるネッサンス!

また、特別賞として、教育学部3年の鎌田 菜央美(かまだ なおみ)さんの作品(写真3)が選ばれました。

これらの作品は、「つがるネッサンス!地域でつなぐ女性人才」のWebサイトや、イベントなどのポスター、リーフレットに幅広く活用してゆく予定です。

第3回講演会のお知らせ
「日米間の教育・研究システムの比較(仮題)」
 講演者:ノースウェスタン大学教授 榎橋敏夫
 2011年6月17日(金) 13:00~15:00
 弘前大学コラボ弘大8階 八甲田ホール

神経科学の研究に欠かせない存在であるフグ毒テトロドトキシン(TTX)。米国ノースウェスタン大学の榎橋敏夫教授は1960年代に、TTXの薬理学的作用機序を世界に先駆け解明するという歴史的功績を挙げられました。半世紀にわたりアメリカでご活躍され続け多くの研究者も育ててこられました。

今回、ご来日に合わせ弘前大学文京キャンパスで「アメリカでの研究体験と女性研究者の立場」などに関するお話をさせていただくことになりました。

理系に限らず文系の方、将来留学を希望されている学生さん、また男性の方々も是非お気軽にご参加ください。

*なお同日の夕方から弘前大学医学研究科(本町キャンパス)でも最近の研究内容に関するセミナーをさせていただきます。

女性研究者フォーラム
「学部を超えて女性教員とお茶会しましょ!!」

女性研究者フォーラムは、女性教員と女子学生の自由なおしゃべりの場です。参加者全員で大きな輪を作って座り、みんなの顔を見ながら交流します。一人での参加も心配は無用です。場が盛り上がるにつれどんどん発言したくなり、「私にも喋らせて!」とウズウズするくらいです。日頃忘れてしまっている自分の本当の想いに再び出会うきっかけにもなるかもしれません。

第1回・第2回は文京キャンパスの「スコーラム」にて14時から、第3回は2月15日17時から本町キャンパスコミュニケーション・スペースで開催しました。

基本的に隔月で1時間程度開催(偶数月開催)しています。詳しくは、Webサイトまたはチラシをご覧ください。

(特任助教 鶴井香織)



(写真) 第1回話題提供者のサワダ・ハンナ・ジョイ准教授

はじめまして 男女共同参画推進室のNewFace

「研究力を強めるタスク・チーム」参加



助教 鶴井 香織
(つるい かおり)

2010年9月下旬、神戸生まれ、大阪育ち、大学は京都、骨の髄まで関西人である私の弘前行きが決まりました。

私は幼いころから昆虫と鳥の両方が大好きでした。京都大学昆虫研で当時助手だった西田隆義先生に「昆虫が鳥から身を守るために進化させた数々の捕食回避戦略についての研究は、鶴井さんの興味にぴったりじゃないか」と勧められて以来、昆虫が鳥から身を守る術について考え続けています。その中で最も力を入れているのは、バッタの模様についてです。修士課程での研究により、バッタの模様には鳥に見つかりにくくする隠蔽効果があることがわかりました。しかし、博士課程でさらに研究を続けるうちに、模様には、繁殖行動の邪魔になったり、夏に体温が上がり過ぎやすくなるというマイナスの効果もあることがわかってきました。今後は、生物がこのような模様の持つプラスの面とマイナスの面の折り合いをどのようにつけているのかを明らかにし、なぜ世界に模様のある生き物と無い生き物がいるのかを解明したいと思っています。

「つがるネッサンス!」における私の主な仕事の1つは、男性が大半を占める研究者社会において女性研究者同士をつなぐことです。女性研究者や研究者を志す女子学生には、紅一点をもっともせず奮闘している方が多いと思います。しかしその一方で、マイノリティであるが故の不便さを経験されてきたと思います。そのような不便さに「気づき、共有し、解決策をさぐる」ためのネットワークがあれば心強いのではないのでしょうか。女性の研究力を強める取り組みや、誰もが研究しやすい環境づくりにも力を入れています。

女性研究者が少ないことは、研究者を目指す女子学生にとって「身近な存在に見本(＝ロールモデル)が無い」という困った事態を引き起こします。将来をイメージしにくく相談する相手もいないという事態を解消するため、女子学生へ女性研究者の生き様を紹介する活動をすすめています。また、女子学生のさまざまな疑問・不安について一緒に考える機会を設けています。

このように意気込んでいますが、研究者としても社会人としても駆け出しの私です。「つがる!」と一緒に成長していきたいと思っています。

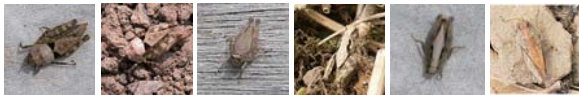


写真1 ハラヒシバッタの色と模様のバリエーション

私は同一種内にみられる色や模様のバリエーションを比較することで、模様を持ついろいろな役割を明らかにしました。



写真2 コバネイナゴを捕えたモズ

イナゴはどのようにしてモズから身を守るのでしょうか? 昆虫は鳥から身を守るため、背景に紛れる体色(隠蔽色)をまったり、つままれた脚を自ら切り離して逃げる「自切(じせつ)」などの行動を発達させています。しかし、生き物が身を守る方法の多くはまだ謎に包まれています。



「理系の裾野を広げるタスク・チーム」参加



助手 赤嶺 真由美
(あかみね まゆみ)

写真中央のChenさん(クジラの研究者)のゼミ発表の後で撮影、左隣 Ameさん(考古学者)と右隣の本人。

大阪府高槻市出身です。高槻の中でも住宅地で育ったので特別自然豊かな環境にいたわけではありませんが、子供の頃から生き物が好きで、小学生低学年の頃までは近くの川で魚やカエルを捕ったり、網を振り回して虫を採ったりして遊んでいました。高校生の時に、担任の先生にコンラート・ローレンツの『ソロモンの指輪』という本を貸していただいて、動物行動学という学問に興味をもち、その本の訳者だった日高敏隆先生の本をたくさん読みました。それがきっかけで大学では動物生態学を専攻し、大人になってからまた昆虫採集をするようになりました。現在は、甲虫目コガネムシ上科の種を対象に形態(形質)の種内変異や種内多型の研究をしています。

私は男女共同参画推進室の広げるタスク・チームで主に理系の裾野を広げるという仕事を担当します。昆虫採集をしているとか、昆虫の研究をしていると言うと、女性なのにももの好きなどという反応をよく受けます。そうなのかと思う時もあれば、だから何だと思う時もあり複雑です。

女性は大学進学の時、「女子はたいてい文系だから文系」というふうに進路を決めてしまうことがあるそうです。また親が、昆虫が嫌いだとその子どもも昆虫が嫌いになる傾向があるそうです。推進室の仕事を通して、子供たちに様々な可能性が拓けているという情報を提供し、特に女子が理系への進学や昆虫好きを堂々と宣言できるお手伝いができるよう頑張りたいと思っています。

写真1 オオセンチコガネ



国内に主に3つの地理的色彩変異が見られます。地理的色彩変異に基づいた亜種分類について、色彩の物理学的メカニズムや色彩の定量的解析、mtDNAによる系統解析から再検討をおこなっています。今後は地理的色彩変異の進化の解明をめざしたいと思っています。

写真2 ゴホンダイコクコガネの♀と育児ボール



オスの角の長さに二型性が見られます。この二型性に伴った行動について研究しています。メスは写真のように育児ボールをつくって子育てします。メスの子育てに対するオスの役割についても検討しています。

「つがるネッサンス！」の女性研究者たち vol.1

「こころ」のしくみをしりたくて

表参道でサロンコンサートの企画をやっていました

国立音楽大学の調律科を卒業して、株式会社河合楽器製作所に就職、表参道ショールームで働いていました。ピアノ、チェンバロの調律やサロンコンサートの企画など仕事はおもしろかったのですが、違うこともしてみたいなと思って、音楽療法の研究会に足を運ぶようになりました。そこでもっと心のしくみを知りたいと思うようになったのです。

もともと、人の心のしくみについて知りたいという思いはずっとありました。小さい頃は、動植物を観察したり、身近なもの（シャープペンや時計など）がどうなっているかに興味があって、その後理系を選択しましたが、今考えると、なんでも「しくみ（からくり）」を知るのが好きだったのかもしれません。



弘前大学大学院
医学研究科 脳神経生物学講座
講師 山田 順子さん

同居人(ネコ)：サーシャ(ロシアブルー・メス)
今ハマっていること：津軽三味線、水泳
座右の銘：「買わない宝くじは当たらない」
神奈川県横浜市出身

このコーナーでは、弘前大学で活躍する女性研究者を紹介します。

同級生はひとまわり下

結婚で関西へ行くことになったのを機に、社会人入試で京都工芸繊維大学・応用生物学科に入学しました。入学した時31歳でしたから、周りには同級生とはひとまわり違いました。生体機能学研究室で神経生理学に出会い、一般入試で大学院修士課程に進んだ後、博士課程は、京工繊大に籍を置きながら、三菱化学生命科学研究所で博士論文の研究に取り組みました。

博士課程1年の時離婚することになりまして、その当時38歳でしたが「私卒業したら独り立ちしてこの道で食べていかなければならなくなりました。」と指導教官に伝えて心配させたのも今では笑い話になっています(笑)。D2の時報目の論文はアクセプトされたので、一年後に学位を取得した後の進路について考えていました。アメリカから数件オファーをいただいていたので、アメリカに行くことになるかなと思っていたのですが、浜松医科大学生理学講座の福田教授から声をかけていただき、福田教授併任の客員講座であった静岡大学工学部の生体情報処理講座の所属になりました。海外か日本かどちらを選ぶかは私にとって一つの大きな岐路で迷ったのですが、「迷うなら安全な方を」と考え、日本であること、任期のない国立大学のポジションであること(当時)などを理由に静岡大学を選択しました。学位取得時40歳でしたから、「四十而不惑」ではなく「四十にしてようやく立ち」ですね。実際の仕事は静岡大学から車で10分ほどの距離の浜松医科大学で生理学の教育と研究をしていました。浜松で初めて行った仕事の論文を読んだヘルシンキ大学の教授から声をかけていただき2005年から客員研究員として2年間フィンランドに滞在しました。

予測がドンピシャでもハズレでも 実験は新たな発見の連続

2007年の12月1日付けで弘前大学に来て丸3年になりました、この十数年、脳内にある抑制性の神経伝達物質「GABA」(ギャバ)についての研究をしています(最近ではチョコレートのパッケージなどでもみかけますね。)現在は主に大脳皮質や不安、情動の中核である扁桃体の抑制システムを実験しています。毎日、8時過ぎに出勤すると、まずは実験準備です。私の専門は電気生理学ですので、まず生理記録用の標本づくりから始まります。厚さ300ミクロン(1000ミクロン=1ミリメートル)の脳スライス標本を作ります。これを薬液で細胞が生きている状態に保ち、顕微鏡とカメラを通した画像で細胞を確認しながらガラス電極を細胞にあてて細胞内の電気活動を記録します。標本は6~8時間ぐらいしかもたないの、その時間内に大切な標本を無駄にしないようにできるかぎりのデータを出すことが生命科学者の務めだと思っています。

実験で、自分のたてた予測がドンピシャだったときは、ものすごく手ごたえを感じます。一方で、予測通りにいかなくても、プロセスをたどると新たな発見につながることもあり、そのすべてが研究の醍醐味です。脳のしくみはわかっていないことの方が圧倒的に多いので、今やっている研究が、少しでも病気の原因解明や新しい治療法の開発、薬の改良に応用され役立てられれば嬉しいです。



とりあえず、今できることをやってみる

何歳になっても勉強しようと思ったら大学や大学院に行くなど、とりあえず今できることをやってみればいいのかと思います。何もしないで悩んでいても時間だけが過ぎて行ってしまいます。ゼロからAという地点に行くと、BとCという次の選択肢が出てきたり、山を少し登ると、新しい地平が見えてきたりします。そうしたら、また次に進めばいいのではないのでしょうか。私のように遅いスタートでも大丈夫、何とかなるものです。ただ、もちろん自分だけの力でここまでやってこれたのではなく、多くの先生方や友人、家族の協力や励ましがあってこそだと本当に感謝しています。

学問の世界は奥深いですが反面スモールワールドでもあり、どこかで誰かとつながっていて、人脈(人と人のネットワーク)は本当に大事なと思います。サイエンスの世界では、女性だから不利と思ったことはありません。いい研究をして結果を出せば、男性であろうが女性であろうが関係ありません。女性は女性として、好きならファッションも楽しみながら、研究を行ってあげたいと思います。スカートをはいていても、実験はできるのですから。

連載第2回

もっと知りたい！
職員のための使える制度

「有給休暇」をマスターしよう！

連載第1回で、休暇、休業制度や、各種支援制度の情報収集の方法をご紹介しました。

今回は、「有給休暇」の種類を確認してみましょう。

有給休暇とは、①年次休暇、②病気休暇、③特別休暇 を指します。

① 年次休暇（契約職員、パートタイム職員は「年次有給休暇」）

＜職・就業第63条～第65条、契・就業第55条～第57条、パ・就業第49条～第51条＞

- ・最大、年間20日。（勤務期間等による細かい区分や様々な適用条件があります）
- ・1日、半日、1時間単位で取得できます。
- ・20日を限度として、翌年に繰り越すことができます。（合計年間最大40日となります）

② 病気休暇

＜職・就業第66条～第67条、職・給与第40条、職・勤務時間等規程第7条、職・就業第15条～第19条、職・就業第23条、契・就業第59条、パ・就業第53条＞

* 注意！「有給」は「職員」のみ。「契約職員」と「パートタイム職員」は「無給休暇」となります。

- ・ケガや病気で、やむを得ず勤務できないと認められたとき取得できます。生理日にも適用されます。
- ・必要に応じて、日単位、時間単位、分単位で取得できます。
- ・1週間を超える場合は、医師の診断書が必要です。そこに記載された治療期間を過ぎる場合は、さらに診断書が必要です。
- ・同一病名で90日（業務上や通勤によるケガや病気の場合を除く）を超えると、「休職」となり、1年間は給与の80%を支給されますが、2年目からは給与の支給はありません。3年間の休職後、復職できない場合は退職となります。（「職員」にのみ適用）

③ 特別休暇

＜職・就業第68条、契・就業第58条及び第59条、パ・就業第52条及び第53条＞

* 注意！「契約職員」と「パートタイム職員」については、事由によって「特別有給休暇」「無給休暇」に分かれます。

- 「選挙権や公民としての権利を行使するとき」「裁判員、証人、鑑定人、参考人になるとき」
- 「骨髄移植のドナーになるとき」「被災地や高齢者施設等でボランティア活動をするとき」
- 「結婚するとき」「出産前」「出産後」「1歳未満の子の授乳をするとき」「妻が出産するとき」「妻の産前及び産後休暇中に小学生未満の子を養育するとき」「小学校に入るまでの子の看護及び予防接種又は健康診断を受けさせるため」
- 「親族が亡くなったとき」「法事」「夏季休暇」「災害によって家が損失したとき」「災害によって通勤が困難なとき」
- 「家族に介護及び世話（通院等の付添、介護サービスの提供を受けるために必要な手続きの代行その他の必要な世話）が必要なとき」など、それぞれに取得単位や日数、要件が細かく設定されています。

* 職員にのみ適用されるものがあるので、詳しくは就業規則を確認してください。
* 育児関連、介護関連については、次回以降あらためてお伝えします。

合言葉は「一度は熟読！ 就業規則」

ここでは、用語を簡単に表現したり、細かい部分を省略して掲載しています。必ず自分で就業規則等を確認してください。熟読すればたくさんの「発見」があること間違いナシ！

ワーク・ライフ・バランスがとれ、心身ともに健康な状態で働き続けるために、制度・規則についての知識は「チカラ」となります。さあ、あなたも情報をゲット!!

略称	規則等名称
職・就業	国立大学法人弘前大学職員就業規則
契・就業	国立大学法人弘前大学契約職員就業規則
パ・就業	国立大学法人弘前大学パートタイム職員就業規則
職・給与	国立大学法人弘前大学職員給与規程
職・勤務時間等	国立大学法人弘前大学職員の勤務時間、休暇等に関する規程

第1回理工学部女子会
幅広い分野を学べる知能機械工学科
女子学生に人気の医工学系



平成22年12月15日に理工学部で「理工学部女子会」が開催されました。各学科持ち回りで所属する女子学生の意見を聞き、意見を反映させたWebサイト作成や広報活動を行い、「理系女子」を増やすことを目的としています。今回は知能機械工学科に所属する女子学生に集まってもらいました。

様々な分野が学べる！

弘前大学の知能機械工学科の魅力は、機械系だけでなく様々な分野を学べることです。特に女子学生に人気があるのは医工学系です。医工学系の道に進みたいから、という理由で弘前大学を受験した女子学生も多くいます。女子学生の一人は、医工学系の研究室で学び、医療機材製造会社から内定をもらった、と嬉しそうに報告をしていました。

入学当初は工学系の女子学生の少なさに驚いたようです。友人が出来るか不安に思っていた女子学生も、寮やサークルで友人を作り、今は楽しく大学生活を送っています。また、学科の教員方がとても気にかけてくださり、女子学生が少なくても研究室でも孤立することはないそうです。

女子学生に将来のビジョンを

どの女子学生も明るく活発で、授業や研究にも意欲的に取り組んでいるという印象を受けました。20代前半で自分の興味を引く学問に出会い、喜びを見つけ出し、将来のビジョンを持てるということは嬉しくもあり、羨ましくもあります。このような女子学生が増え続けることを願うばかりです。（理工学研究科 藤寄里美）

気になる！理工学部女子会はココを検索

<http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/mirai/list.html>

男女共同参画推進室のWebサイトが
引越しました！

新URLを今すぐお気に入り追加！

<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

男女共同参画推進室では、様々な情報を発信しています。ぜひ男女共同参画推進室Webサイトをご活用下さい。